

座位保持装置用屋外車輪付構造フレーム

ninfa
ニンファ

取扱説明書

この度は、弊社の製品をご購入いただき誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みいただき、製品を正しく安全にお使いください。
お読みになられた後は、保証書とともに大切に保管し、必要に応じてお読みください。

標準的バケットシート本体と
スポンジ付フット・レッグサポート
NINFAを組み合わせたものです



標準的フォーム本体と
フット・レッグサポート
NINFAを組み合わせたものです



※本書は基本的なバケットシーティングシステム及びフォームシーティングシステムにのみ対応しております

NINFAについて

NINFとはイタリア語で“妖精”を意味します。このNINFAに関係される使用者の方々（乗車者、介助者、医療スタッフなど）の願いをかなえてくれる妖精のような存在になって欲しいという気持ちから生まれた名前です。

今までのバケットシーティングシステムの屋外用車椅子が今回新しく生まれ変わりました。この車椅子は様々な座位保持装置と組み合わせることができ、弊社の川村バケットシーティングシステムやスポンジの椅子などを、屋外でも使用できる車椅子タイプにすることができます。

またオプションとして人工呼吸器を載せる台やアームサポート、ボンベ架、カゴ、日除けをつけることが可能ですので、幅広く様々な場面で使用できる多機能な車椅子フレームです。

1. 安全にご使用いただくために	P 3
2. 各部の名称	P 4
3. 仕様	P 5
4. ご購入後の点検・準備	P 5
5. NINFA 使用方法	
バケットシート本体をNINFAへ取り付ける方法	P 6~7
フォーム本体をNINFAへ取り付ける方法	P 8~9
ティルトの操作方法	P 10
ブレーキのかけ方	P 10
NINFAの折りたたみ方	P 11
NINFAの開き方	P 12
段差での走行方法	P 13
坂道での押し方	P 13
傾いた道での押し方	P 14
溝越え	P 14
段差の上り下り	P 14
6. 日常のお手入れ	P 15
7. 廃棄方法	P 15
8. 保証とアフターサービス	P 15

1. 安全にご使用いただくために



警告

誤った使い方をしたときに、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 医師・理学療法士の指導のもと調整を行ってください。
- バケットシート本体を本フレームに取り付け、又は外すとき、あるいは調整（傾き角度、高さ、幅等）するときは、使用者が降りている状態で行ってください。
- 本製品をご使用になる場合は、必ず介助者同伴のもと、ご使用ください。
- 介助者は、使用方法や取扱注意事項等が理解できるまで、ご使用にならないでください。
- 介助者はバケット・フォーム本体が本フレームに固定されているかどうか確認してください。固定が不完全なまま使用すると、バケット・フォーム本体がフレームから外れて怪我をする恐れがあります。
- 移動している時以外は必ず左右共フットブレーキやタッグルブレーキをロックさせてください。ロックさせていないと意図せぬ時に動き出し、怪我をする恐れがあります。
- 本体の調整（ティルトなど）をする場合、ティルトレバーを握っている間（角度調整している間）は、手押しハンドルをしっかりとってください。誤って後ろへ転倒する恐れがあります。
- T字金具の固定力が不完全ですと、NINFAからバケットシート本体が外れる場合があります危険です。
- 急ブレーキをかけないでください。落下・転倒事故をおこす恐れがあります。
- 坂道を前進で下ると乗車者が前方へ転落したり、前方へすべったりして大変危険です。
- 交差点や踏切では特に注意してください。
- 階段の上り下りの際は、必ず4名以上の方で車椅子フレームの所定の部位を持ってください。階段から落ち、死亡又は重傷を負う恐れがあります。
- 手押しハンドルに荷物などをぶら下げないでください。後方へ転倒する恐れがあります。
- 使用時に身体を乗り出す等しないでください。転倒する恐れがあります。
- 本製品を無断で修理、改造、調整しないでください。
- 使用目的以外のご使用はしないでください。
- 自動車内でご使用はおやめください。本製品は衝突や事故等から乗車者を守るためのものではありません。
- 踏台や脚立のかわりに使用しないでください。転倒する恐れがあります。
- 本製品に破損・異常が発生していないか、ご使用前には必ず各部を点検してください。万一、破損・異常が発生した場合、又は発見した場合は、そのまま使用せず、必ず弊社までご連絡ください。
- 本製品を他の方へ転用（再利用）された場合の事故等につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。



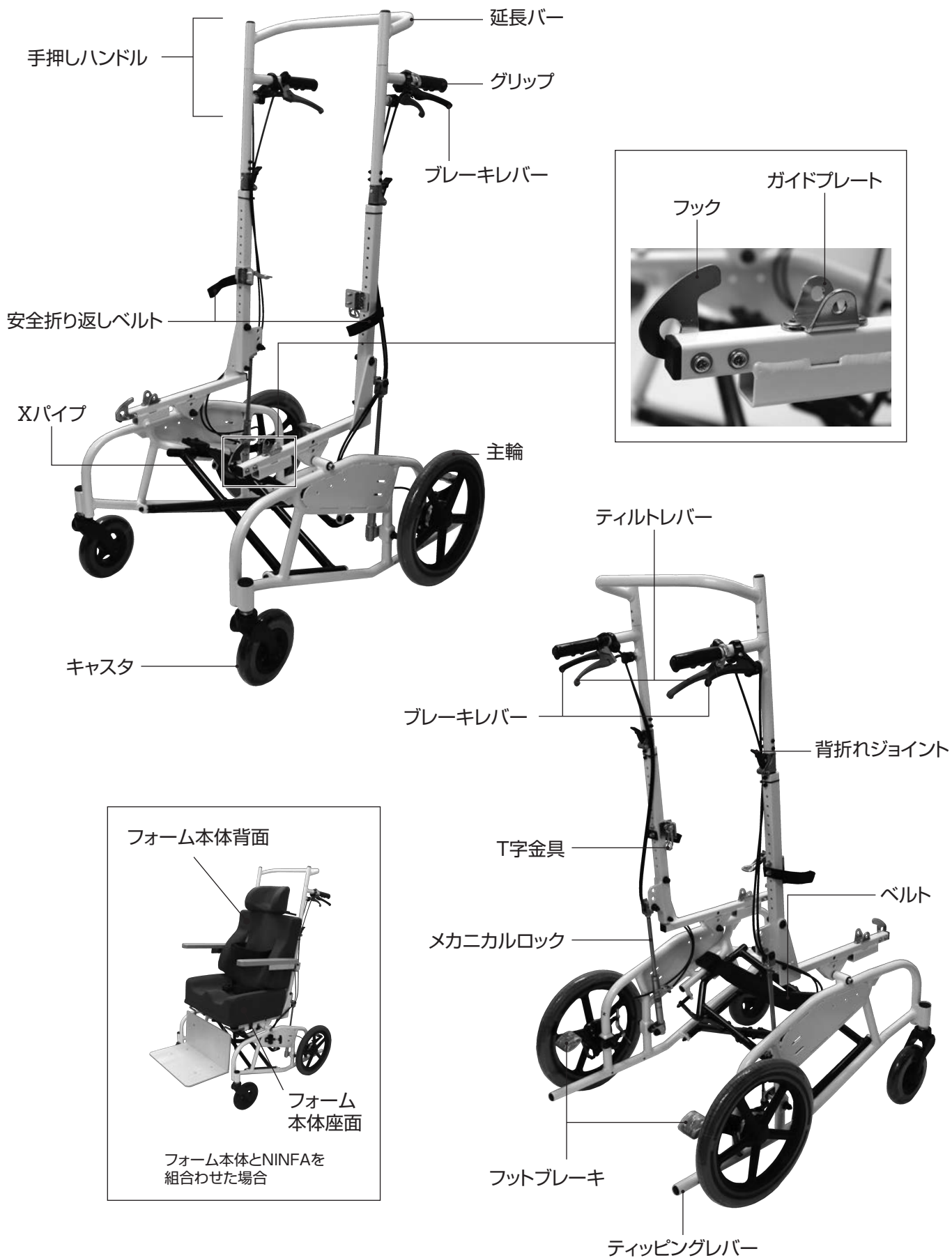
注意

誤った使い方をしたときに、使用中に不具合を生じ、傷害を負ったり物理的損害の発生が想定される内容を示します。

- 各部の調整等で操作する場合は、指などを挟まないように注意してください。
- メカニカルロックの側面から力を加えないでください。破損する恐れがあります。
- グリップを下に引く動作とティッピングレバーを踏む動作は必ず同時に行ってください。どちらか一方のみの動作の場合、キャスターが持ち上がらなかつたり車椅子フレームが破損する恐れがあります。
- 本製品は常温で使用、保管してください。（特に夏季の自動車の中など、高温で直射日光の当たる場所や、暖房器具の前に放置しないでください。）

- ・ 本書中の図や写真は一部を省略または抽象化した表現になっているものがあります。
- ・ 製品の不断の改良により、詳細において本書の内容と異なる場所があります。不明な事柄については弊社までお問い合わせください。

2. 各部の名称



3.仕様

本製品の仕様は下記の通りです。

座巾（パイプ含む）	412mm
前座高	393 ・ 413 ・ 433 mm
ホイールベース	580mm
有効奥行	390mm [背もたれ角により変化]
有効背もたれ高さ	815mm
グリップ高さ	1075mm [背もたれ角・前座高により変化]
全長	771mm
全巾	628mm
全高	1248mm [背もたれ角・前座高により変化]
背もたれ角度	95 ・ 100 ・ 105 ・ 110度
ティルト角度	0 ～ 40度
折りたたみ時 全巾	346mm
折りたたみ時 全高	626mm
折りたたみ時 全長	830mm
重量	約14.8kg
フレーム材質	超々ジュラルミン（7000系アルミ）
主輪	12 x 1-3/8インチ ハイブリッドタイヤ
キャスター	6インチ PU車輪
フットブレーキ	ドラロック
介助ブレーキ	
ティルト機構	メカニカルロック式 0～40度

注)各寸法は、前座高393mm・チルト角0°・背もたれ角95°の時の寸法です。注)折りたたみ寸法は、前座393mm・最短全長時の寸法です。
●搭載最大量 / 75kg（バケット・フォーム本体・手荷物等の積載物を含む）

4.ご購入後の点検・準備



注意

本製品に破損や異常がないか、ご使用前に必ず各部を点検してください。異常を発見した場合は、そのまま使用せず、必ず販売店にご連絡ください。

- 本製品をご使用前にまず下記のチェックを行ってください。 チェック欄
- (1) 各車輪のガタツキはないか.....
 - (2) 各部品がゆるみやガタツキがなく取付けられているか.....
 - (3) 縫製部分に裂け等の損傷はないか.....
 - (4) マジックテープ®の接着不良はないか.....
 - (5) 各部にひび割れや欠け、変形等はないか.....
 - (6) 各部のネジやカシメ部分に、ゆるみやガタツキはないか.....
 - (7) ブレーキのききは十分か？メカニカルロックの動きはスムーズか.....
 - (8) その他の異常はないか.....

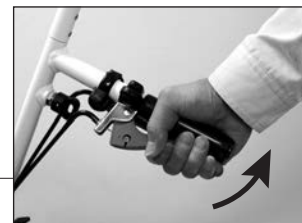
5. NINFA使用方法

バケットシート本体をNINFAへ取り付ける方法

1 左右のフットブレーキもしくはタッグルブレーキをかけます。

⚠️ 注意

必ず左右共フットブレーキをかけてから取り付けてください。フットブレーキをかけないと、意図せぬ時に動き出し、怪我をする恐れがあります。



ティルトレバー

2 ティルトレバーを握り、ティルト角度を最大まで倒して左右の角度をそろえてください。



バケットシート本体をNINFAへ取り付ける

⚠️ 注意

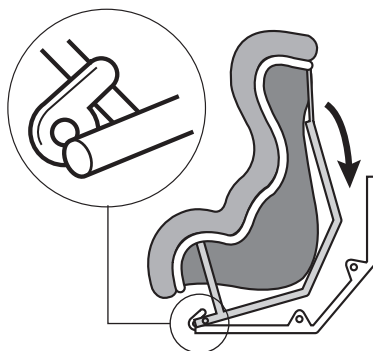
介助者はバケットシート本体をNINFAに取り付け又は外す時に指をはさんだり、怪我をしないよう十分気をつけて行ってください。

3



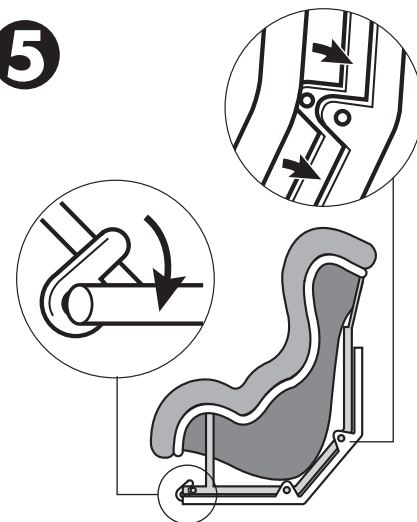
バケットシート本体のフロントバーを車椅子フレームのフックに差し込みます。

4



バケットシート本体を上図のようにフレームのガイドプレートに差し込みます。

5



バケットシート本体が上図のようにフレームのガイドプレートにしっかり差し込まれているか確認します。





6

NINFA背面のT字金具をバケットシート本体のリアフックにかけます。
(左右共)



フック

T字金具



7

T字金具が「パッチン」と音がするまで閉じます。



8



T字金具を閉じた状況です。T字金具の固定力が弱かったり、固定できない場合は右上写真のようにT字金具のつまみを回して固定力を調整してください。

⚠ 注意

T字金具の固定力が不完全ですと、NINFAからバケットシート本体が外れる場合があります危険です。

(固定力調整方法)
固定できない場合は「反時計回り」
固定力が弱い場合は「時計回り」の
方向へそれぞれ回して調整して
ください。

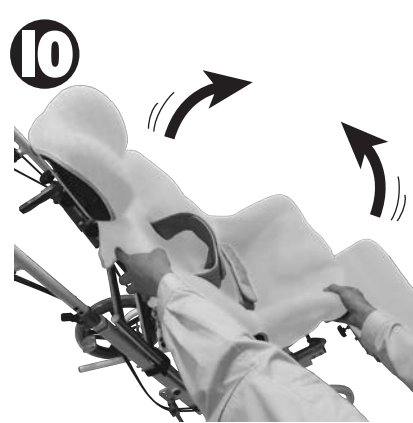


9

安全折り返し
ベルト



安全折り返しベルトをT字金具へ固定します。



10

バケットシート本体が車椅子フレームにしっかり固定されたか確認してください。

※バケットシート本体をNINFAから外す方法は①～⑨の逆に行ってください。
(6～7ページ)

フォーム本体をNINFAへ取り付ける方法

- 1** 左右のフットブレーキをかけます。

⚠️ 注意

必ず左右共フットブレーキをかけてから取り付けてください。フットブレーキをかけないと、意図せぬ時に動き出し、怪我をする恐れがあります。



ティルトレバー



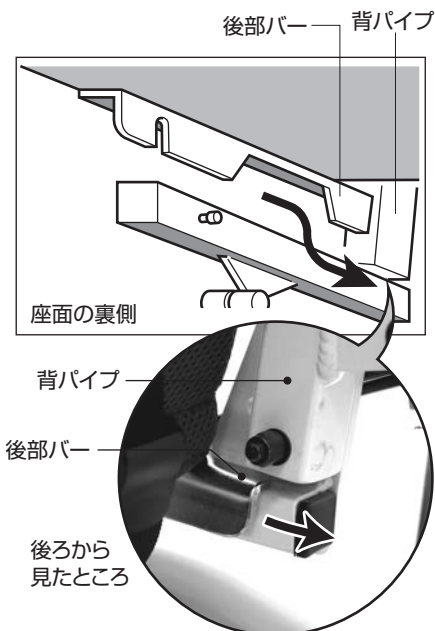
- 2** ティルトレバーを握り、ティルト角度を最大まで起こし左右の角度をそろえてください。

フォーム本体をNINFAへ取り付ける

⚠️ 注意

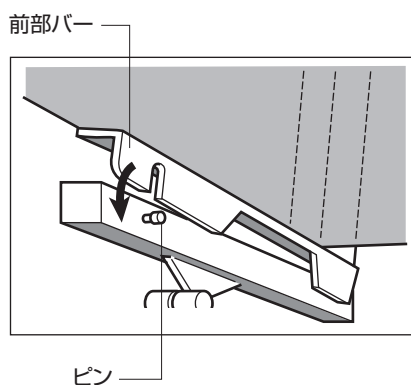
介助者はバケットシート本体をNINFAに取り付け又は外す時に指をはさんだり、怪我をしないよう十分気をつけて行ってください。

3



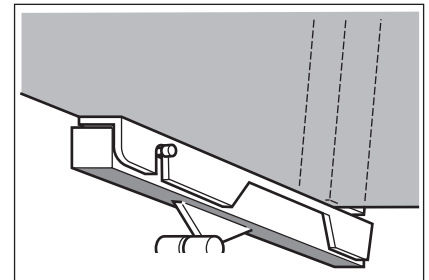
フォーム本体座面の後部バーをNINFAの背パイプ下に差し込みます。

4

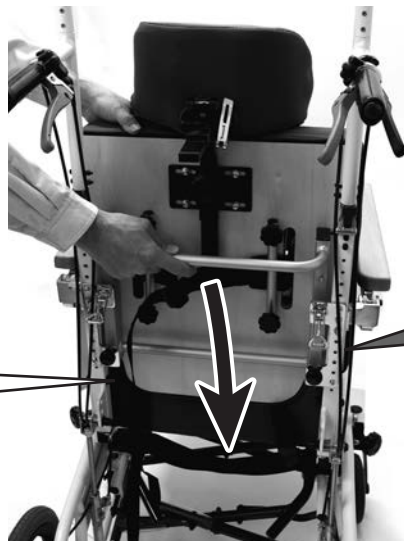
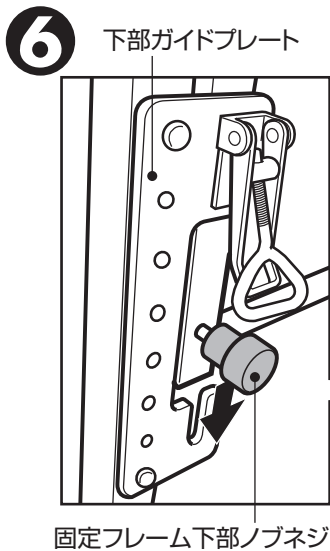


後部バーを差し込んだ後、前部バーをフレーム前方のピンにしっかりはめ込みます。

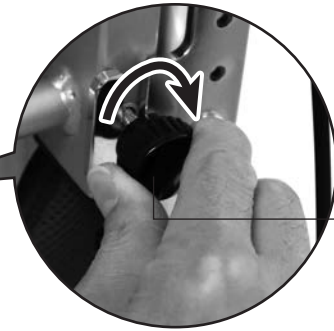
5



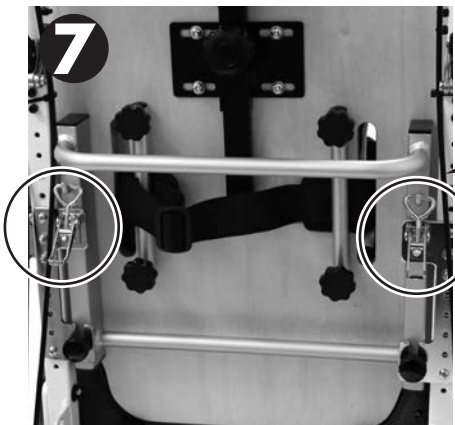
前部バーがフレーム前方のピンに入った状態です。



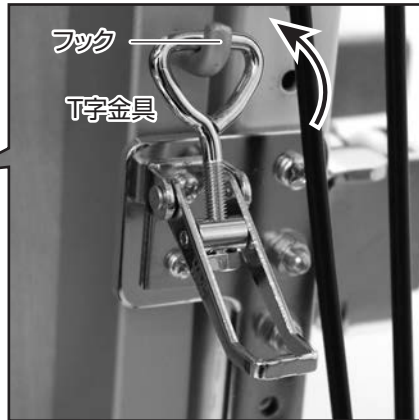
フォーム本体背面の固定フレーム下部ノブネジをNINFAの下部ガイドプレートに差込み、ノブネジを2箇所しっかり締めます。



ノブネジを時計回り方向へ回します。



NINFA背面のT字金具をフォーム本体固定フレームのリアフックにかけます(左右共)



T字金具が「パッチン」と音がするまで閉じます。



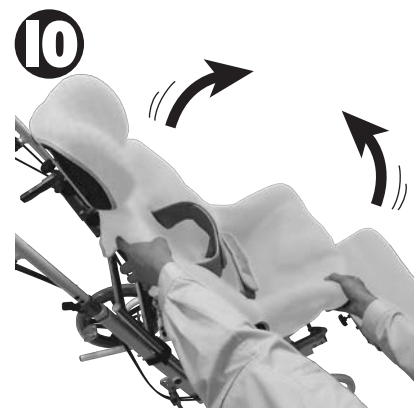
注意

T字金具の固定力が不完全ですと、NINFAからフォーム本体が外れる場合があります危険です。

(固定力調整方法)

固定できない場合は「反時計回り」固定力が弱い場合は「時計回り」の方向へそれぞれ回して調整してください。

T字金具の固定力が弱かったり、固定できない場合は上写真のようにT字金具のつまみを回して固定力を調整してください。



フォーム本体がNINFAにしっかり固定されたか確認してください。

※フォーム本体をNINFAから外す方法は**①～⑨**の逆に行ってください。
(8～9ページ)

5. NINFA使用方法

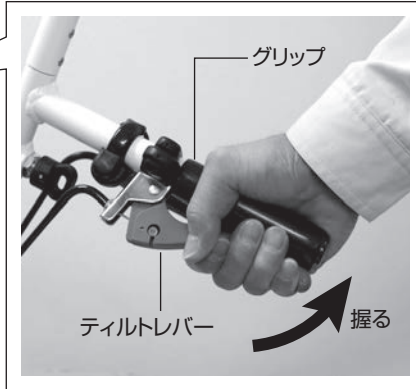
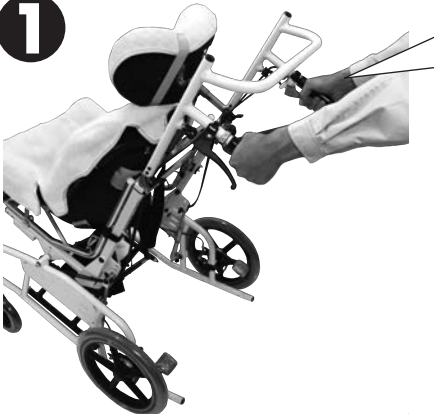
ティルトの操作方法 ※下写真はバケットシート本体を装着した場合です



注意

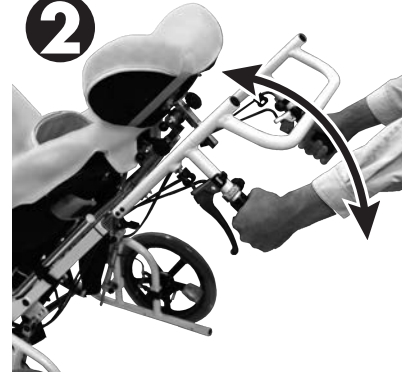
ティルトレバーを握っている間(角度調整している間)は、手押しハンドルをしっかり持ってください。誤って後ろへ転倒する恐れがあります。

1



グリップをしっかり持ちながら、ティルトレバーを両方握ります。

2



ティルトレバーを握りながら角度を調整します。角度調整後、ティルトレバーを離すと角度が固定されます。

ブレーキのかけ方



警告

急ブレーキをかけないでください。落下・転倒事故をおこす恐れがあります。



警告

移動している時以外は必ず左右共フットブレーキやタッグルブレーキをロックさせてください。ロックさせていないと意図せぬ時にNINFA本体が動き出す恐れがあります。

介助ブレーキの場合



グリップを持ちながらブレーキレバーを握ります。握っている間は主輪にブレーキがかかります。

フットブレーキの場合



《ロックする》
主輪に付いているフットブレーキを降ろします。
(左右共ロックしてください)



《ロックを解除する》
フットブレーキを上へ上げます。
(左右共上へ上げてください)

5. NINFA使用方法

NINFAの折りたたみ方



注意

NINFAを折りたたむ時に指をはさんだり、怪我をしないよう十分気をつけて行ってください。

①

固定つまみ



延長バーの固定つまみを引いて時計回りの方向へ回し、溝から外します。



固定時



固定を外した時

②

延長バー

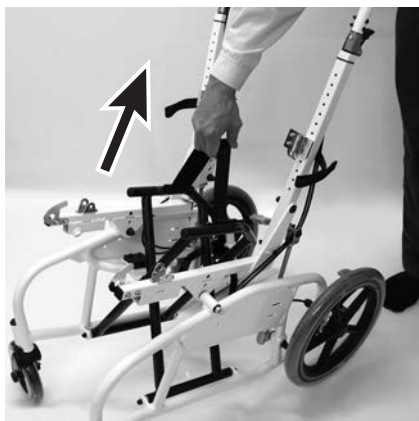


延長バーを引き抜きます。

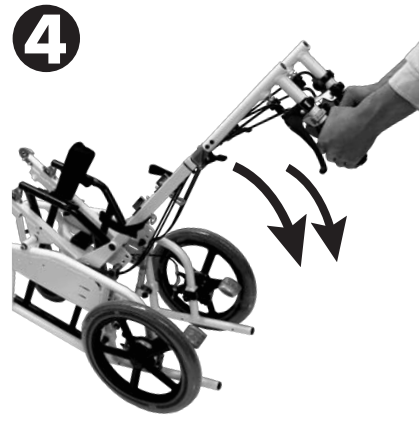
③



Xパイプの上のベルトを持ち上げます。



④

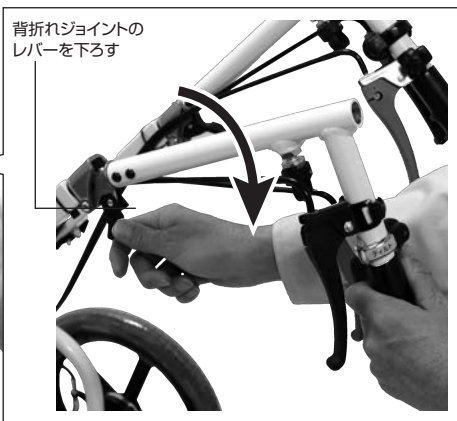


左右のティルトレバーを握りながら（左右共）背もたれ部を一番後ろまで下げます。

⑤



背折れジョイントのレバーを下ろす



左右の背もたれの背折れジョイントを下げ、背もたれ部を後ろへ折りたたみます。

⑥



折りたたみが完了した状態です。

NINFAの開き方



注意

NINFAを開く時に指をはさんだり、怪我をしないよう十分気をつけて行ってください。

1



折りたたんだ状態です。今から開きます。

2

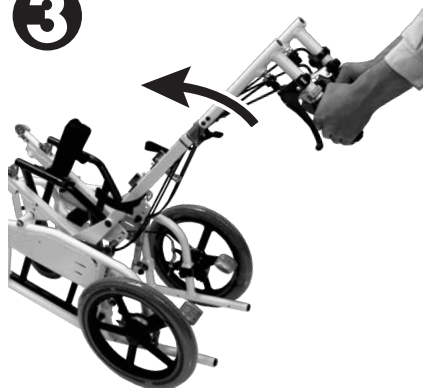


背もたれの背折れジョイントを左右共上げ、背もたれ部を起こします。この時、背折れジョイントのピンが奥まで入っているか確認してください。

背折れジョイントのレバーを下ろす



3



左右のティルトレバーを握りながら(左右共)背もたれ部を最も起こした状態にします。

4



Xパイプのバーを「カチッ」と音がするまで押し広げてください。

開き終わった状態です。



5



延長バーを差し込みます。この時、長い方を先に入れて平行に差し込みます。

6



固定つまみ

延長バーの固定つまみを引いて時計回りの方向へ回し、溝にはめ込みます。



固定解除時



固定時

段差での走行方法

※イラストはフォーム本体を装着した場合です。

⚠️ 注意

グリップを下に引く動作と、ティッピングレバーを踏む動作は必ず同時に行ってください。どちらが一方のみの動作の場合、キャストが持ち上がらなったり車椅子フレームが破損する恐れがあります。

1

キャストが段差の直前になるような位置で停車します。



2

グリップを手前に引きながら同時にティッピングレバーの左右どちらかを足で踏んでキャストを持ち上げてください。



3

キャストを持ち上げながら主輪だけで段差の所まで移動してください。



4

グリップを持って車椅子フレームを持ち上げ、段差を乗り越えてください。

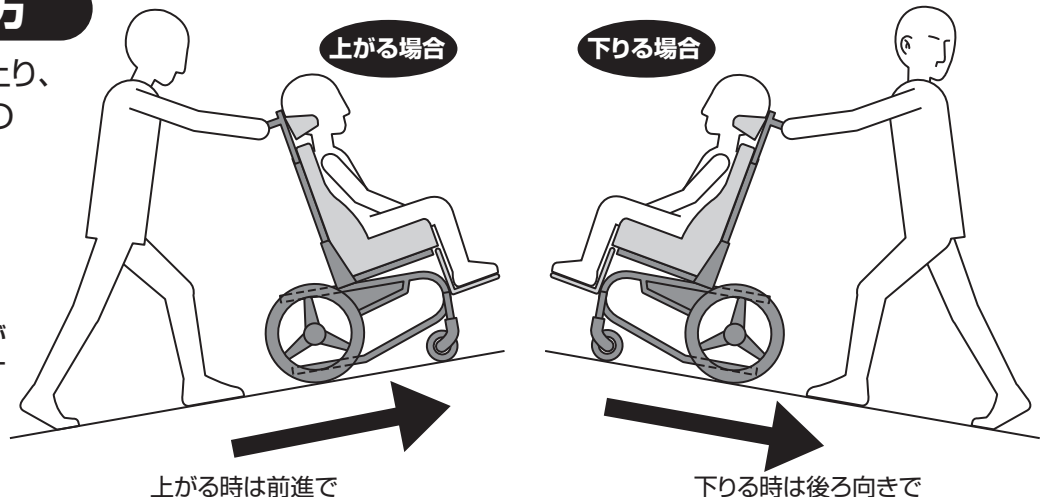


坂道での押し方

※坂道では、前進で上り、後ろ向きで下るのが基本です。

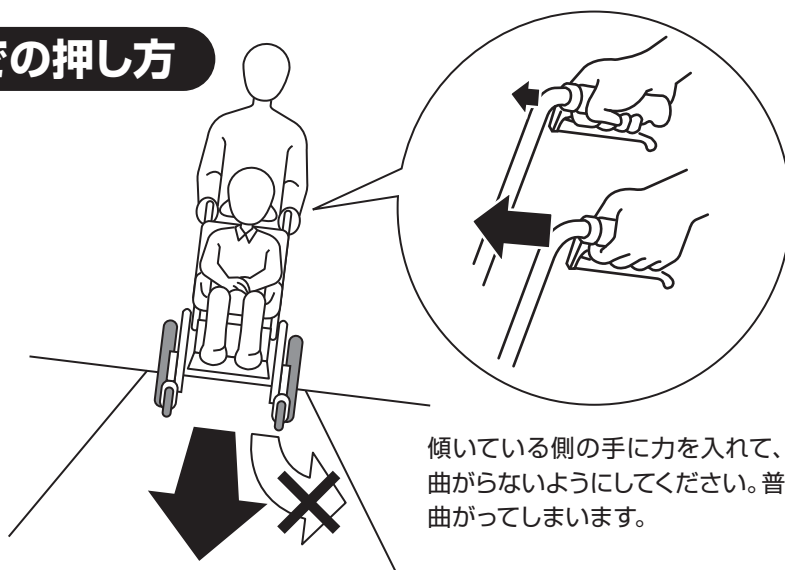
⚠️ 警告

坂道を前進で下ると乗車者が前方へ転落したり、前方へすべったりして大変危険です。



5. NINFA使用方法

傾いた道での押し方



傾いている側の手に力を入れて、NINFAが道の低い方に曲がらないようにしてください。普通の押し方では低い方に曲がってしまいます。

溝越え



交差点や踏切では特に注意してください。



キャストや主輪の幅や直径よりも広い溝や踏切等を通る時は、溝に対して直角になる角度で進入してください。直角でない場合、キャストや主輪が溝から抜けなくなる恐れがあり、大変危険です。



階段の上り下り



- 必ず4名以上の方で車椅子フレームを持ってください。階段から落ち、死亡または重傷を負う恐れがあります。
- 左写真に示す部分以外は持たないでください。持ち上げた際に車椅子フレームが破損して階段から落ち、死亡または重傷を負う恐れがあります。

左写真の矢印部分を持って4名以上の方で階段を上り下りしてください。

6. 日常のお手入れ

- 日常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取り、硬くしぼった布で洗剤が残らないように拭き取った後、柔らかい布で乾拭きしてください。
- シンナーやアルコール系の溶剤は使用しないでください。

7. 廃棄方法

各自治体の指示に従い、廃棄処分してください。

(主材料)

NINFA本体	超々ジュラルミン
主輪	合成ゴム
キャスター	合成ゴム

8. 保証とアフターサービス

保証期間中は

保証書の記載内容に基づき修理させていただきます。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

品質保証書

本製品については下記「保証規程」により正常な使用状態において故障が生じた場合に限り、納入日より一年間無償で修理いたします。

製品名	座位保持装置用屋外車輪付構造フレーム NINFA		
製造番号			
納入日	西暦	年	月 日
保証期間	納入日より一年間		
お客さま	ご住所		
	お電話番号		
	お名前		

〈保証規程〉

I 保証の範囲

- 保証期間内に品質の不完全に基づく故障を生じた場合は、この保証書により無償で修理いたします。
- 保証期間は納入日から1年間です。
- ただし、次の場合は保証期間内でも有料になります。

(a) 取扱過誤による故障	(e) 製品に販売店以外が改造を加えた場合の故障
(b) 地震など天災による故障	(f) 消耗部品及び各部の劣化による故障・損傷
(c) 納入日の記入がない場合	(g) お客さまの生理的又は病情的変化により生じた破損、又は不適合
(d) 保証書のご提示がない場合	
- 本製品を他の方へ転用（再利用）された場合の事故等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- この保証書によって、お客さまの法律上の権限を制限するものではありません。

II サービスのご用命

保証期間中、万一故障が生じた場合は、販売店へ保証書を添えてお申し出ください。

III ご注意

保証書の再発行は致しませんので、大切に保管してください。

●製造元

川村義肢株式会社

●発売元

 パシフィックサプライ株式会社

大東本社 〒574-0064 大阪府大東市御領1-12-1

TEL.072-875-8008 FAX.072-875-8010

<https://www.p-supply.co.jp/>

販売店

※取扱説明書の著作権はパシフィックサプライ株式会社に帰属しており、許可なく取扱説明書の全て、または一部を複製することはお断りいたします。